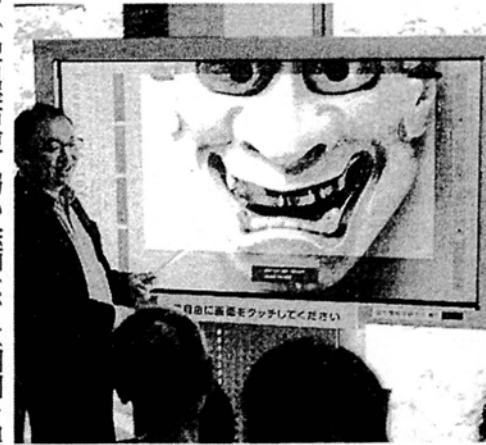


65インチ画面で作品鑑賞

徳川美術館 12分野の850点



大画面に表示される所蔵作品

徳川美術館(名古屋市東区)は、65インチの大型画面で所蔵作品を鑑賞できるサービスを始めました。

国立情報学研究所と共同で開発した画像のデータベースで、常設展示されていない絵画や陶器などを中心に約850点の画像を収録している。各作品は高画質で撮影されており、画面をタッチすると作品を拡大して見ることが出来る。また、武器・刀剣、茶道具、絵画、調度品など12分野から好みの作品を検索することもできる。画像の下には、解説文が表示される。

同美術館は1万数千点の所蔵品を誇るが、一度に展示できるのは200点ほどにとどまる。特に紫外線に